

IV 地域との連携

1 地域協議会等への参画

(1) 地域協議会への参画

今年度も地域協議会の各種会合にオブザーバーとして出席し、地域協議会の各種行事等について協力しました。

(2) 地域行事への参画

今年度は平標・谷川岳の山開き始めとして地域のイベントに積極的に協力しました。特に谷川岳登山においては、赤谷センターで独自に作成した「赤谷の森野生生物カード」を配付して赤谷プロジェクトのPRに努めました。今後も地域のイベントに参加することで赤谷プロジェクトがさらに地域と共に発展していくように努めて行きたいと思えます。



谷川岳の山開き

2 「ムタコの日」の開催

(1) 「ムタコの日」について

ムタコ沢本流は、かつて地域の水源地であったことから、地域の人たちの飲み水等として広く利用されてきました。しかし、1980年代に大規模なスキー場開発計画が始まったことから、水の汚濁が懸念され、水源地をムタコ沢本流から支流に移しました。

その後、リゾート開発計画は中止となり、地元からは再び水量の多い本流に水源地を戻したいという要望があります。

このような経緯から、地域協議会が中心となり、地元の人に生活用水の水源地を知ってもらい、その水源地を育てている森の様子や仕組みを学び住民の手で水源地の森を守っていくことを目的に、毎年「ムタコの日」を開催しています。

赤谷センターも、カラマツ林での森林再生講座を中心に「ムタコの日」の活動に準備段階から協力しています。

これからも、このような機会を活用した取り組みにより、地域の森林環境保全に関する普及・啓発を進めていきたいと思えます。

(2) 主な活動内容

①森林再生講座（8月7日開催）

間伐体験による森林の水源かん養機能増大について実習しました。その後林内で自然観察を行いました。



カラマツ林での間伐体験

②水生昆虫観察会（10月2日開催）

水生昆虫を採取してファールブル（携帯型実体顕微鏡）やルーペでどんな昆虫が生息しているかを観察しました。



採取・観察風景